

**関東選手権新人戦
組み合わせ（シード）作成手順**

1. シード選手の決定

上記大会の組み合わせの際には以下の順番に16または32のシードが埋まるまで入れていく。

シードは参加者に応じた数とする。

個人戦の場合、64人・64ペア以下の参加で16、それ以上で32とする。

2. シード選手の配置

1. で決定した選手を「組み合わせトーナメントシード」に配置していく。

なお、シードを2、4、8、16、32の段階ごとに同一大学のバランスを考慮して極力等分になるよう適宜入れ替えることとする。また、各校1番手、2番手は1／2の等分とする。

団体戦 A

1. 直近の大学リーグ戦の結果から1部の各校1番手を順位の順番にシードに当てはめる。
2. 直近の大学リーグ戦の結果から2部の各校1番手を順位の順番でシードに当てはめる。
3. 直近の大学リーグ戦の結果から1部の各校2番手と各校1番手を抽選でシードに当てはめる。
上記で埋まらない場合は空きとする。

団体戦 B

1. 直近の大学リーグ戦の結果から1部の各校1番手を順位の順番にシードに当てはめる。
2. 直近の大学リーグ戦の結果から2部の各校1番手を順位の順番でシードに当てはめる。
3. 直近の大学リーグ戦の結果から3部の各校1番手を順位の順番でシードに当てはめる。(3部AとBの同位で抽選を行う。)

Aシード順（男女シングルス、男女ダブルス）

1. 関東ランキングポイント表上位エントリーからシードに当てはめる。
2. 直近の大学リーグ戦の結果から1部、2部の順で各校1番手、既にシード選手の場合は2番手までの選手を抽選で当てはめる。
3. 各校1番手を抽選で当てはめる。
上記で埋まらない場合は空きとする。

Bシード順（シングルス、ダブルス）

1. 関東ランキングポイント表上位エントリーからシードに当てはめる。
2. 直近の同大会Bトーナメントの結果よりベスト16までを抽選によりシードに当てはめる。
3. 直近の関東学生選手権大会Bトーナメントの結果よりベスト16までを抽選によりシードに当てはめる。
3. 直近の大学リーグ戦の結果から1部、2部、3部の各校1番手、既にシード選手の場合は2番手までの選手を抽選で当てはめる。
4. 各校1番手を抽選で当てはめる。
上記で埋まらない場合は空きとする。